

日本エネルギー学会
第7回バイオマス科学会議 開催案内

—再生可能エネルギーの一翼としてバイオマス研究の方向性を議論—

主催：日本エネルギー学会 バイオマス部会
共催：国立大学法人岩手大学，公立大学法人岩手県立大学，（独）国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校，
岩手県林業技術センター，（独）森林総合研究所東北支所
後援：岩手県
協賛（予定）：アルコール協会，エネルギー・資源学会，環境経済・政策学会，科学技術振興機構，化学工学会，
紙・パルプ技術協会，日本下水道協会，触媒学会，新エネルギー・産業技術総合開発機構，新エネルギー財団，
森林利用学会，石油学会，日本ガス協会，日本機械学会，日本森林学会，日本太陽エネルギー学会，
日本農学会，日本木材加工技術協会，日本木材学会，日本有機資源協会，農業農村工学会，
農林水産技術情報協会，バイオインダストリー協会，バイオマス利用研究会，廃棄物資源循環学会

3月11日の東日本大震災による東北・関東地域での未曾有の被害に加えて，福島第一原子力発電所事故による放射能汚染の影響が依然として深刻な状況で続いています。一方で，いわゆる“脱原発”を巡って，原子力発電の再稼働に対する是非論が全国的に波及し，今夏は産学官民一丸となった節電・省エネへの取り組みで乗り切れましたが，今冬以降の電力不足がさらに深刻化することが懸念されています。

このような状況で，国内の木質バイオマス等の未利用資源の有効利用が促進されることが期待されており，特に災害地で多量に放置されている廃材等のバイオマス資源をその場で高効率に利用できるシステムの構築や中長期的の視野に立った森林系バイオマスエネルギー産業の創成が喫緊の課題となっています。

このような背景から，2012年1月18～20日に岩手県・盛岡市で開催される第7回バイオマス科学会議では，“東日本大震災に関する合同フォーラム”を共催し，再生可能エネルギーの一翼を担うバイオマス資源を持続可能に，かつ地域分散・循環型で利用できるバイオマス産業の確立に向けた議論を喚起し，その早期実現を目指したいと考えています。バイオマス研究者や関係各位の皆様が，全国から盛岡に結集し，震災復興への明るい希望を灯して戴ければと心から期待しております。多数の皆様の積極的なご参加を望みます。

●日時：2012年1月18日（水），19日（木），テクニカルツアー 20日（金）

●会場：岩手県民情報交流センター（アイーナ）（岩手県盛岡市）

（アクセス→ <http://www.aiina.jp/access/access.html>）

●懇親会：2012年1月18日（水）18：00～20：00

会場：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング 4F メトロポリタンホール

●スケジュール概要：

月日		時間	内容
1月18日（水）	午前	8：30	開場，受付
		9：00～9：10	開会
		9：10～10：45	セッション1：資源・システム
		10：55～12：30	セッション2：バイオエタノール
		12：30～13：20	昼休み
	午後	13：20～14：20	ポスターセッション1
14：30～17：00		合同フォーラム	
18：00～20：00		懇親会	
1月19日（木）	午前	9：00～10：35	セッション3：炭化等
		10：45～11：45	ポスターセッション2
		11：45～12：45	昼休み
	午後	12：45～14：20	セッション4：バイオリファイナリー・ 生物化学的変換
		14：30～16：05	セッション5：ガス化
		16：05～16：30	表彰式・閉会

◇【研究発表】→プログラム（11月上旬にホームページにて掲載予定）

- 合同フォーラム（岩手・木質バイオマス研究会，木勉会，岩手森林・林業会議と共催）：1月18日（水）14：30～17：00
バイオマス部会の震災復興ワーキンググループが作成した提言案をもとに，再生可能エネルギーの一翼を担うバイオマス資源を持続可能に，かつ地域分散・循環型で利用できるバイオマス産業の確立に向けた議論を行う。

司会 坂西 欣也（バイオマス部会長，（独）産業技術総合研究所バイオマス研究センター長）

山本 幸一（（独）森林総合研究所東北支所長）

パネリスト（敬称略）

渡邊 裕（岡山大学研究推進産学官連携機構）

前 一廣（京都大学大学院）

山口 勝洋（サステナジー株式会社）

小笠原清貴（有限会社二和木材）

関野 登（岩手大学農学部）

高橋 幸男（釜石地方森林組合）

- テクニカルツアー：1月20日（金）（バスで移動）定員40名（定員になり次第締め切ります）

被災材からのボード製造工場，地域材利用の製材工場（岩手県宮古市方面）

会費：5,000円（会議参加費とは別途必要）

8：00 盛岡駅東口発

10：00～12：00 宮古ボード工業，宮古市仮設住宅（宮古市）

12：00～14：00 車中昼食，移動中に沿岸の被災状況を視察

14：00～15：00 ウッディかわい（宮古市（旧川井村））

16：15 盛岡駅着

17：15 花巻空港着（18：30発 JAL 2190便 大阪伊丹空港行きに接続）

- 企業展示について

企業展示を希望される場合は，事務局にご連絡下さい。ただし，大学・研究機関はご遠慮下さい。

- ◆参加申込要領◆

(1)申込締切：2012年1月13日（金）

(2)参加費：◆研究発表・合同フォーラム（1月18日（水），19日（木））

14,000円（会員），6,000円（学生・シニア会員），15,000円（バイオマス部会員），16,000円（協賛団体会員），20,000円（非会員）

◇維持会員所属者は会員扱いです。

◇発表者も参加申し込みをお願い致します。

◆テクニカルツアー（1月20日（金））

5,000円（参加費は全員一律です）

(3)申込方法：オンライン参加申込フォームにアクセスし，オンライン登録して下さい。

登録直後に入力内容のメールが自動返信されますのでご確認下さい。

http://www.jie.or.jp/2012/bio/bio7_sankaform.htm

*オンライン登録ができない方は，下記の申込書に記入しFAXして下さい。

(4)申込先：〒101-0021 東京都千代田区外神田6-5-4 偕楽ビル(外神田)6F

(一社)日本エネルギー学会 「第7回バイオマス科学会議」係

E-mail：jie-events1921@jie.or.jp TEL：03-3834-6456 FAX：03-3834-6458

(5)支払方法：銀行振込の場合は，3日前までに下記にお振込み下さい。当日の現金支払いも可能です。

(欠席・解約の場合，返却できませんので予めご了承下さい。)

ゆうちょ銀行 振替口座 00170-9-55504

東京三菱UFJ銀行 神田駅前支店（普）1772623

三井住友銀行 上野支店（普）7469252

〔口座名義：一般社団法人 日本エネルギー学会〕

*参加証は当日，受付にてお渡しいたします。

(一社)日本エネルギー学会 行

FAX : 03 - 3834 - 6458

2012.1.18 ~ 20

第7回バイオマス科学会議(2012.1.18 ~ 20) 参加申込書

(フリガナ) 氏 名			
所 属 勤務先/学校		部署名 学科名	
住 所	〒	TEL	
		FAX	
		E-mail	
研究発表・ 特別講演・ パネル討論会	<input type="checkbox"/> 会員 14,000 円 <input type="checkbox"/> 学生・シニア会員 6,000 円 <input type="checkbox"/> バイオマス部会員 15,000 円 <input type="checkbox"/> 協賛団体会員 16,000 円 <input type="checkbox"/> 非会員 20,000 円		
懇親会	無料		<input type="checkbox"/> 出 <input type="checkbox"/> 欠
テクニカル ツアー	5,000 円		<input type="checkbox"/> 出 <input type="checkbox"/> 欠
支払方法	<input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行 <input type="checkbox"/> 三菱東京UFJ銀行 <input type="checkbox"/> 三井住友銀行 (振込予定日: 月 日)		
所属団体・ 学協会名			

* の中にレ印をお付けください。

* 銀行振込の場合、振込先及び振込予定日をご記入ください。